

平成29年度事業計画書

自平成29年4月1日～至平成30年3月31日

I 基本方針

公益社団法人久慈法人会は税知識の普及、納税意識の高揚に努め、税制・税務に関する提言を行い、もって適正・公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与するとともに、地域企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目的に、税務当局や関連団体、全国法人会総連合、岩手県法人会連合会、他単位会、会員企業と連絡協調を図りながら、事業活動を推進してまいります。

II 主な事業計画

〈公益事業関係〉

1. 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業（公1事業）

(1) 研修相談事業

① 決算申告法人説明会

決算月を迎えた法人を対象に実施する。(年2回予定)

② タックスゼミナール

税制改正のポイントや様々な税に関する研修会を開催する。(年3～4回予定)

③ 税務研修会

女性部会、青年部会、支部において税務研修会を実施する。(年5～6回予定)

④ 租税教室

青年部会・女性部会による租税教室を開催し、税の役割と仕組の理解を深める。

⑤ 「自主点検チェックシート」利用・活用の啓蒙を図る。

国税庁後援のチェックシートを活用して企業税務コンプライアンス向上を啓蒙する。

(2) 租税教育事業

① 第10回「税に関する絵はがきコンクール」を実施する。(管内の小学6年を対象)

② 税に関する標語及び習字コンクールを実施する。(管内の小中学生を対象)

③ 地域イベントで「税コーナー」を設置し、税金クイズ等を実施する。

④ 「全国青年の集い」へ参加する。

⑤ 「全国女性フォーラム」へ参加する。

(3) 税の広報事業

① 税情報の発信と広報

- ・ホームページによる税に関する情報発信を行う。
- ・地元紙で「税を考える週間」並びに「確定申告期間」の広報を行う。
- ・「e-Tax」の利用に関するPR活動を行う。

② 会報・機関紙等配布による税の広報

- ・全法連季刊誌「ほうじん」を配布する。(年4回予定)
- ・会報「くじ法人会ニュース」発行・配布する。(年2回予定)
- ・久慈税団協「のうぜい久慈」発行・配布する。(年2回予定)

③ 税制改正等図書ของ会員企業や研修参加者へ配布する。

(4) 税制提言事業

① 「平成30年度税制改正への提言」に向け会員アンケートを実施する。

② 「平成30年度税制改正提言事項」を管内自治体や議会へ要望する。

③ 税制改正要望全国大会へ参加する。(平成29年10月福井大会)

2. 地域企業の健全な発展、地域社会への貢献事業(公2事業)

(1) 経営支援事業

- ① 中小企業会計啓発セミナーを実施する。(平成29年7月開催予定)
- ② 青年部会新春経営セミナーを実施する。(平成30年1月開催予定)
- ③ 経営相談や講座を実施する。
- ④ インターネットセミナーを実施する(新規事業)

(2) 社会貢献事業

- ① 特別講演会(税を考える週間事業)の実施(平成29年11月開催予定)
- ② 新春講演会の開催(平成30年2月開催予定)
- ③ 女性部会健康セミナーの開催(平成29年7月開催予定)
- ④ 青年部会上級救命講習会の開催(平成29年7月開催予定)
- ⑤ その他必要に応じて開催

〈共益事業関係〉

1. 会員の交流及び福利厚生等に資する事業(他1事業)

(1) 会員支援事業

- ① 会員企業の優良経理担当者表彰
- ② 女性部会視察研修会の実施
- ③ 青年部会忘年会の実施(久慈商工会議所青年部共催)
- ④ 会員交流会の実施
- ⑤ 岩手県青連協「研修の集い」二戸大会への参加
- ⑥ 岩手県女連協「特別研修の集い」釜石大会への参加

(2) 福利厚生事業

- ① 会員企業のリスク対策と経営基盤の安定化を支援
- ② 受託会社三社と福利厚生委員が連携し推進
 - ・ 経営者大型保障制度 [取扱会社：大同生命]
 - ・ 経営保全プラン(ビジネスガード) [取扱会社：A I U]
 - ・ がん保険等(がん保険、医療保険、介護保険) [取扱会社：アフラック]

(3) 会員増強事業

財政基盤の確立と会員の連帯意識を図るために、新設法人・未加入法人の加入勧奨を行うと共に組織を活性化して、退会防止に努める。

III 管理関係

1. 会運営のため諸会議を開催する。
2. 上部団体並びに関係機関との連携を図る。
3. 10万円以上の設備投資計画はありません。
4. 借り入れの計画はありません
5. 特定資産の積立・取崩の計画はありません。